



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 日新商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7490 URL <https://www.nissin-shoji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 筒井 博昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 伊藤 真

TEL 03-3457-6254

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	9,736	4.6	31	70.0	196	12.1	116	10.4
2025年3月期第1四半期	9,309	5.9	103	179.9	223	28.7	105	28.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,211百万円 (62.9%) 2025年3月期第1四半期 1,358百万円 (107.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	17.47	—
2025年3月期第1四半期	15.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	42,707	25,700	59.5
2025年3月期	40,373	23,595	57.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 25,413百万円 2025年3月期 23,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	9.00	—	16.00	25.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		10.00	—	11.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	8.9	400	3.9	600	7.8	300	51.3	44.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	7,600,000 株	2025年3月期	7,600,000 株
2026年3月期1Q	923,556 株	2025年3月期	923,556 株
2026年3月期1Q	6,676,444 株	2025年3月期1Q	6,676,444 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、所得環境の改善やインバウンド需要の増加が後押しとなり、景気は緩やかに回復しているものの、物価の継続的な上昇等により一部には依然として弱さが見られます。また、景気の先行きについては、為替は年初の円安水準と比較し落ち着きを見せましたが、米トランプ政権による通商政策の世界経済に与える影響や物価高、ウクライナや中東の情勢等により依然として不透明な状況が続いております。

石油製品販売業界におきましては、原油価格は、前年同期の水準と比べて落ち着きを見せ、期初より50ドル台後半から60ドル台半ばで推移していました。その後は、イスラエルとイラン双方による軍事的応酬等の中東情勢の急激な緊迫化を受け6月中旬には一時70ドル台半ばまで急騰したものの、停戦合意以降は60ドル台半ばまで下落しました。国内石油製品価格は、燃料油価格激変緩和対策事業の補助率の引下げにより、期初には180円台後半まで上昇したものの、その後は燃料油価格定額引下げ措置の開始により抑制され170円台で推移しました。国内石油製品需要は、ハイブリッド車や電気自動車等電動車の普及による構造的な要因等により、前年同期と比べ緩やかな減退傾向で推移しました。

再生可能エネルギー業界におきましては、政策見直しの動き等はあるものの、わが国の第7次エネルギー基本計画では再生可能エネルギーの比率を最大5割まで拡大する方針が示される等、今後も需要の拡大が見込まれます。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の当社グループ業績は、石油関連事業の直営部門で燃料油の販売数量増加及び販売価格上昇等により、売上高は9,736,257千円（前年同期比4.6%増）となりました。営業利益は、石油関連事業において燃料油の-margin改善があったものの、再生可能エネルギー関連事業のPKS（Palm Kernel Shell：パーム椰子殻）の売上原価増加やバイオマス発電燃料製造設備の減価償却費計上、不動産事業の修繕工事実施等により、31,096千円（前年同期比70.0%減）、経常利益は、受取配当金や為替差益の増加等があったものの、持分法適用会社であるJリーフ株式会社の持分法による投資損失計上等により、196,381千円（前年同期比12.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、116,627千円（前年同期比10.4%増）となりました。

セグメント別及び部門別の状況は次のとおりであります。

<石油関連事業>

石油関連事業全体につきましては、直営部門で燃料油の販売数量増加及び販売価格上昇等により、売上高は前年同期比6.4%増の8,807,637千円となりました。セグメント利益は、燃料油の-margin改善等により、前年同期比221.0%増の207,210千円となりました。

(直営部門)

直営部門につきましては、燃料油の販売数量増加や販売価格上昇等により、売上高は前年同期比6.3%増の7,415,247千円となりました。

(卸部門)

卸部門につきましては、燃料油の販売数量増加等により、売上高は前年同期比1.4%増の60,195千円となりました。

(直需部門)

直需部門につきましては、法人向け燃料油の販売数量増加等により、売上高は前年同期比7.8%増の1,004,714千円となりました。

(産業資材部門)

産業資材部門につきましては、農業資材の販売増加等により、売上高は前年同期比4.0%増の250,016千円となりました。

(その他部門)

その他部門につきましては、ガス関連機器の販売増加等により、売上高は前年同期比5.1%増の77,464千円となりました。

<再生可能エネルギー関連事業>

再生可能エネルギー関連事業につきましては、前年同期の太陽光発電所販売の反動等により、売上高は前年同期比11.7%減の769,664千円となりました。セグメント損失は、PKSの売上原価増加やバイオマス発電燃料製造設備の減価償却費計上等により、103,295千円（前年同期はセグメント利益79,293千円）となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、「EDIAN（エディアン）」シリーズをはじめとする賃貸マンションの稼働が堅調に推移したこと等により、売上高は前年同期並みの158,955千円となりました。セグメント利益は、修繕工事実施等により、前年同期比34.1%減の61,419千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ、2,333,263千円増加し、42,707,258千円となりました。これは、現金及び預金が225,841千円、受取手形、売掛金及び契約資産が346,638千円減少したものの、投資有価証券が3,172,006千円増加したこと等によるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ、228,384千円増加し、17,006,934千円となりました。これは、賞与引当金が130,635千円、借入金682,111千円減少したものの、繰延税金負債が1,057,045千円増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ、2,104,879千円増加し、25,700,324千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が2,089,108千円増加したことによるものです。

この結果、1株当たり純資産は前連結会計年度末と比べ、313.18円増加し、3,806.39円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の業績予想につきましては、2025年5月12日に公表いたしました業績予想から変更いたしません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予測数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,230,004	4,004,162
受取手形、売掛金及び契約資産	8,649,334	8,302,695
商品及び製品	2,215,788	2,043,380
その他	547,288	632,587
貸倒引当金	△4,804	△4,298
流動資産合計	15,637,610	14,978,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,759,913	4,157,039
土地	5,995,508	5,995,508
その他（純額）	3,936,853	3,478,271
有形固定資産合計	13,692,276	13,630,820
無形固定資産	30,648	47,993
投資その他の資産		
投資有価証券	8,148,730	11,320,736
関係会社株式	1,791,561	1,627,273
その他	1,103,108	1,131,848
貸倒引当金	△29,939	△29,942
投資その他の資産合計	11,013,459	14,049,917
固定資産合計	24,736,384	27,728,731
資産合計	40,373,995	42,707,258
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,012,480	2,121,780
短期借入金	2,122,776	1,939,442
未払法人税等	120,902	31,987
賞与引当金	250,301	119,665
役員賞与引当金	23,120	3,750
その他	969,142	1,019,428
流動負債合計	5,498,721	5,236,053
固定負債		
社債	184,000	184,000
長期借入金	7,511,634	7,012,857
繰延税金負債	2,197,765	3,254,811
商品保証引当金	6,300	6,300
退職給付に係る負債	710,942	643,146
資産除去債務	188,360	188,511
その他	480,824	481,254
固定負債合計	11,279,828	11,770,881
負債合計	16,778,549	17,006,934

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,624,000	3,624,000
資本剰余金	3,286,817	3,286,817
利益剰余金	12,177,653	12,187,458
自己株式	△688,705	△688,705
株主資本合計	18,399,765	18,409,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,693,514	6,782,623
為替換算調整勘定	121,401	64,251
退職給付に係る調整累計額	107,571	156,677
その他の包括利益累計額合計	4,922,486	7,003,552
非支配株主持分	273,192	287,201
純資産合計	23,595,445	25,700,324
負債純資産合計	40,373,995	42,707,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	9,309,630	9,736,257
売上原価	7,524,069	7,976,403
売上総利益	1,785,560	1,759,854
販売費及び一般管理費	1,681,842	1,728,757
営業利益	103,717	31,096
営業外収益		
受取利息	1,411	2,080
受取配当金	119,743	156,401
持分法による投資利益	2,358	—
為替差益	—	17,746
その他	60,439	79,346
営業外収益合計	183,953	255,575
営業外費用		
支払利息	34,084	39,926
持分法による投資損失	—	37,073
為替差損	25,210	—
その他	5,025	13,290
営業外費用合計	64,319	90,290
経常利益	223,351	196,381
特別利益		
投資有価証券売却益	611	—
資産除去債務戻入益	—	3,721
移転補償金	—	16,714
特別利益合計	611	20,436
特別損失		
事業整理損失引当金繰入額	15,300	—
固定資産撤去費用引当金繰入額	3,600	—
特別損失合計	18,900	—
税金等調整前四半期純利益	205,063	216,817
法人税、住民税及び事業税	38,113	38,031
法人税等調整額	47,082	48,149
法人税等合計	85,196	86,181
四半期純利益	119,867	130,636
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,255	14,008
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,612	116,627

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	119,867	130,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,195,370	2,086,789
為替換算調整勘定	51,774	△57,149
退職給付に係る調整額	△974	49,106
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,956	2,319
その他の包括利益合計	1,238,213	2,081,065
四半期包括利益	1,358,081	2,211,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,343,826	2,197,693
非支配株主に係る四半期包括利益	14,255	14,008

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

当社は、関連会社であるJリーフ株式会社の運転資金の借入債務に対し、支払可能性額が次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
最大支払可能性額	777,473 千円	749,428 千円
当四半期末時点の支払可能性額	777,473 千円	749,428 千円
差引額	－ 千円	－ 千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油関連事業	再生可能エネルギー関連事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,278,873	871,685	159,070	9,309,630	－	9,309,630
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	8,420	8,420	△8,420	－
計	8,278,873	871,685	167,491	9,318,050	△8,420	9,309,630
セグメント利益	64,557	79,293	93,245	237,096	△133,379	103,717

(注) 1. セグメント利益の調整額△133,379千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る経費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油関連事業	再生可能エネルギー関連事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,807,637	769,664	158,955	9,736,257	－	9,736,257
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	8,389	8,389	△8,389	－
計	8,807,637	769,664	167,344	9,744,647	△8,389	9,736,257
セグメント利益又は損失(△)	207,210	△103,295	61,419	165,333	△134,236	31,096

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△134,236千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	127,305千円	158,319千円
のれんの償却額	157千円	157千円